

「わが村は美しく－北海道」運動 大賞審査開始

～第11回コンクール大賞審査委員会 第1回委員会を開催～

北海道開発局は、「わが村は美しく－北海道」運動第11回コンクールで、優秀賞を受賞した12団体の中から大賞候補団体の選考を行う大賞審査委員会の第1回委員会を開催します。

第11回コンクールでは全道56市町村から63団体の応募があり、優秀賞12団体、奨励賞18団体を決定し表彰しました（開発局ホームページで公表済み）。

コンクールの2年目となる本年度は、優秀賞12団体の中から大賞の表彰を行うこととし、大賞候補団体の選考を行う大賞審査委員会の第1回委員会を開催します（詳細は別紙を参照ください）。

日時： 令和6年6月21日（金）8：30～12：30

場所： 北海道開発局研修センター
（札幌市東区北6条東12丁目16-5）

取材： 審査選考過程のため、傍聴、撮影は委員会の冒頭までとさせていただきます。
取材を希望される方は、【別紙4】の取材申込書により6月19日（水）15時
までにお申し込みください。

なお、表彰団体は9月下旬頃ホームページ等で公表する予定です。

<添付資料>

- ・【別紙1】：第1回委員会の開催について
- ・【別紙2】：大賞審査委員名簿
- ・【別紙3】：優秀賞受賞団体一覧
- ・【別紙4】：取材申込書

【「わが村は美しく－北海道」運動コンクールとは】

自然的・社会的・歴史的に特徴のある景観を形成してきた北海道の農山漁村がより「美しく」あるため、地域の魅力と活力を高めようとする住民主体の活動を見出し、これを広く発信し、波及させていくことによって、農山漁村の振興に寄与することを目指し、平成13年から開催しています。

コンクール1年目に各ブロックから優秀賞・奨励賞を決定。2年目に優秀賞の中から大賞を決定します。

「わが村は美しく－北海道」運動の情報は、以下のホームページに掲載しています。

https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ns/nou_sin/ud49g700000emhm.html



【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 電話（代表）011-709-2311

農業水産部 農業振興課 課長補佐 千葉 清人（内線 5683）

農業水産部 農業振興課 農村振興第2係長 田場 一矢（内線 5685）

北海道開発局ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/>



「わが村は美しくー北海道」運動 第11回コンクール大賞審査委員会 第1回委員会の開催について

1 コンクールの開催について

北海道開発局では、道内各地の住民主体の地域活性化活動を支援し、農山漁村地域の発展に寄与することを目的に、平成13年から「わが村は美しくー北海道」運動を推進しており、この運動の一環としてコンクールを開催しています。

コンクールには、これまで全道173の市町村から1,310団体の応募がありました。

2 大賞審査委員会第1回委員会の開催について

第11回コンクールには、全道から63団体の応募があり、本年3月までに優秀賞12団体及び奨励賞18団体を表彰したところです。

コンクール2年目となる本年度は、優秀賞12団体の中から大賞の表彰を行うこととし、大賞候補団体の選考を行う大賞審査委員会の第1回委員会を開催します。

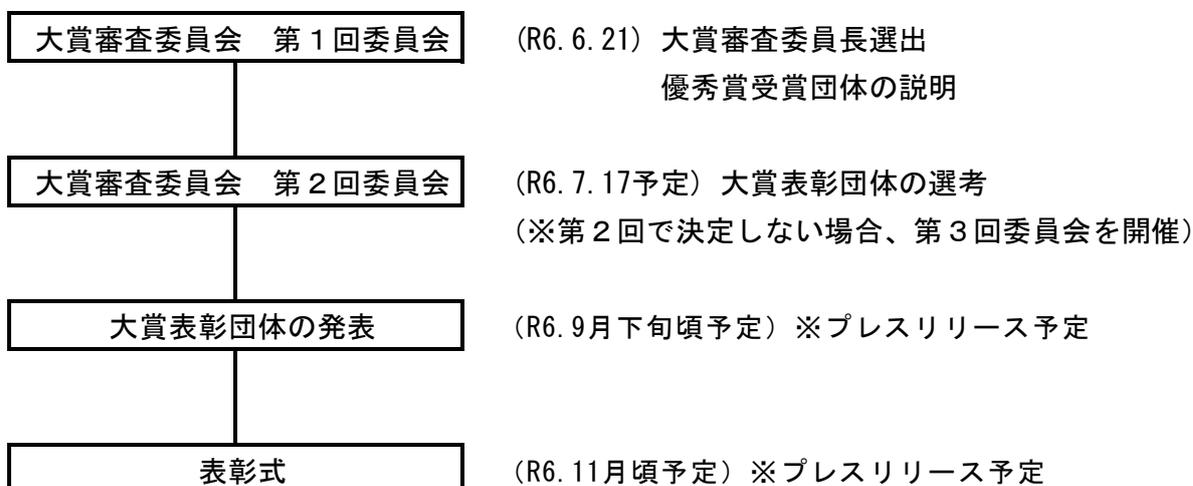
○日 時 令和6年6月21日（金） 8:30～12:30
（※審査選考過程のため、傍聴、撮影は開会から審査委員長挨拶までとさせていただきます）

○場 所 北海道開発局研修センター
（札幌市東区北6条東12丁目16-5）

○議事次第

- ・開会
- ・農業水産部調整官挨拶
- ・審査委員紹介
- ・審査委員長選出、挨拶
- ・審査議事（優秀賞受賞団体の活動概要説明ほか）

○大賞審査スケジュール



「わが村は美しくー北海道」運動 第11回コンクール大賞審査委員会
大賞審査委員名簿

(五十音順 敬称略)

小澤 丈夫 北海道大学大学院工学研究院教授
小林 国之 北海道大学大学院農学研究院准教授
鈴木 宏一郎 株式会社北海道宝島旅行社 代表取締役社長
中井 和子 中井景観デザイン研究室 代表
(NPO法人「わが村は美しくー北海道」ネットワーク 理事長)
中島 則裕 生活協同組合コープさっぽろ 理事長補佐
原田 亜紀 オフィス R i C C A C R E A T I O N プランナー・エディター
藤田 二 北海道土地改良事業団体連合会 専務理事

優秀賞受賞団体一覧

ブロック	団体名	市町村	活動の概要
札幌	特定非営利活動法人 山のない北村の輝き	岩見沢市	河川環境の維持や植樹活動のほか、農泊やキャンプをしながら収穫などの農作業を体験できる企画のほか、自然景観を堪能できるカヌー体験やガイドによる北村地域の歴史見学を行っており、地域内外での交流を図っている。また、「北村の歴史ガイドブック」や「北村三兄弟物語」といった北村の歴史に関する副読本も作成しており、今後は歴史ガイドツアーへの活用も予定している。
	元気村・夢の農村塾	深川市 妹背牛町 沼田町 北竜町 秩父別町	都市部の人との交流を通して、農業・農村の理解者を増やしたいとの思いから平成14年3月に設立。主に道外の修学旅行生を1泊2日の日程で会員宅に受け入れ、収穫作業や草取り、トラクターの乗車体験など、農業に関する作業体験を実施している。20年間の活動で受入人数は1万7千人以上となっている。将来を担う子供たちに食農教育の場を提供している。
函館	にじいろファーム	七飯町	令和2年に新規就農。地元農家約30軒と協力して山菜、果物などを含めて年間約150種類を販売する直売所を経営する。次世代に農業のすばらしさを伝えるため、修学旅行生の農業体験を受け入れ、地元中学生の職場体験も実施。就労支援事業所と農福連携にも取り組んでいる。
小樽	美国・美しい海づくり協議会 /余別・海HUGくみたい	積丹町	町の基幹産業であるウニの生産は、磯焼けにより生産が減少している。ウニ殻を利用した「ウニと藻場の循環型再生産の取組」を推進し、藻場のブルーカーボン機能による気候変動対策と組み合わせている。また、環境保全と連携した民間企業との取組や、新たな商品開発による産業創設などを推進している。
旭川	名寄市立大学援農ボランティアの会	名寄市	名寄市立大学、JA道北および名寄市の三者で設立した名寄市立大学援農ボランティアの会は、従来は長靴等を自ら用意するなどのハードルにより農業アルバイトへの学生の応募が少なかったものを、備品の貸出や就業条件の統一を行い、有償でもボランティアであるとの農家と学生双方の理解を深め、受入農家の丁寧な対応による満足感が生まれるなど、学生の参加を促すための環境作りを行っている。
室蘭	ニサナイ大地の会	むかわ町	地域の花壇整備をはじめ、隣接する道道沿いの農地周辺の草刈りや清掃など地域の美化に取り組むとともに、地域コミュニケーションを図っている。直売所の位置を入れたニサナイマップを作成・配布することにより地域をPRする取組や、エゾフクロウを守るために巣箱を設置する取組も行っている。
釧路	北海道中標津農業高等学校 マネージメント研究班	中標津町	町の基幹産業が農業である一方、町民が農業に良いイメージを持っていないことや後継者不足で農家数が減少している現状を打開するため、幼少期から食の大切さを学び農業が将来の選択肢の1つとなるよう、高校生が先生となり幼稚園から中学生に野菜栽培、牛舎管理等の食農教育を展開している。
帯広	北海道帯広農業高等学校 食品科学科 地域資源活用分会	帯広市	農業高校の生徒が十勝産食材を用いて、高校生初の試みとなる「レトルト」の宇宙日本食開発にJAXAや地元企業と連携して取り組んでいる。今後も成長・拡大が想定される「宇宙産業」において、十勝産食材を使用した宇宙日本食を開発することで、宇宙産業と融合した十勝農業のPRを目指している。
	ピロロツーリズム推進協議会	広尾町	広尾町の多様な一次産業と農山漁村空間が織りなす景観を活用した体験型観光の開発と運用、広尾産の食材を活かした特産品の開発とプロモーション、地域ガイドブックの企画と販売など多岐にわたる活動を展開している。特に体験型観光は、町内外の交流人口を増加させるとともに広尾町のPRに繋がっている。
網走	合同会社 びほろ笑顔プロジェクト	美幌町	びほろブランドの発酵調味料「美幌豚醬まるまんま」を使用した加工食品の製造を通じ、原料となるトマト、唐辛子の栽培を、就労型多機能事業所に委託するなど、農福商工連携への取組が広がっている。町内小学校では毎年、製品開発に携わる高校生と地域学習の授業を実施するなど、食育による人の交流にも積極的に関わっている。
留萌	フレッシュ市場「花菜夢」	遠別町	北限の稲作地であり、畑作地である遠別町で育てたおいしい農産物を多くの方に知っていただき、遠別町の農産物をより多くのところで消費していただくことを目的に、直売所「フレッシュ市場 花菜夢」を開設。また、農産物は低農薬で手間隙をかけた大切に育て、その日の朝に収穫した一番おいしい状態で「安全・安心」を基本理念に、農産物を提供し、多くの消費者に受け入れられるよう進めている。
稚内	社会福祉法人稚内市社会福祉事業団 就労継続支援B型事業所 稚内市北光園	稚内市	福祉施設屋内に通年で水耕栽培装置を稼働させる工場を設置し、寒冷地の宗谷では珍しいフリルレタスの栽培を実施。栽培されたフリルレタスは「最北の野菜工場ひかり菜」のブランドで市内スーパー等に出荷され高評価を得るなど農福連携に資する活動を行っている。

<取材申込先>

国土交通省北海道開発局農業水産部農業振興課 宛

(E-mail) hkd-ky-wagamura.u@gxb.mlit.go.jp

取 材 申 込 書

『「わが村は美しく-北海道」運動 第11回コンクール大賞審査委員会 第1回委員会』の取材を希望する場合は、本様式により上記宛先までメールでお申し込みください。

申込締切りは、6月19日（水）15：00です。

■会社名及び部署名
■取材者 役職・氏名（全員の役職・氏名を記載願います） ①（代表者） _____
② _____
③ _____
■テレビカメラ持込みの有無（該当するものに○をつけてください） 有 ・ 無
■連絡先（代表者の連絡先）

※ご記入いただいた個人情報については、本案件に関するご連絡以外では使用しません。